

車内の爽やかさ、快適さを守る

C.A.W Antibacterial Deodorization
Car Interior Protecting System
Clean.Amenity.Well

ニオイを
残さない!

シーエータブリュ
C.A.W

抗菌・防臭チタニア

清潔さ、快適さを守るために、車内のあらゆるところを抗菌・防臭コーティング!

実際に頂いたお客様のお声です

※中央自動車工業株式会社 / お客様アンケートより

タバコのニオイが
翌日車内に
残らなくなった!



ハンバーガーを車内で
食べたのに翌日臭いが
気にならなかった!



子供や赤ちゃんを
安心して
乗せられるようになった



魚釣りの後、臭いが
気にならなくなった



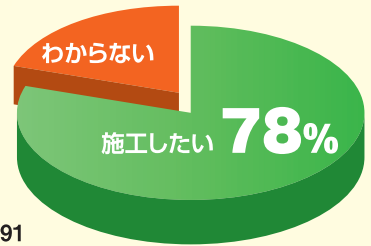
買い物の後、臭いが
気にならなくなった



一度施工されたお客様は、その効果を実感され次に新車を
購入された時、またチタニアを…。

- チタニアを施工したい / 780
- 施工したくない / 5
- わからない / 206

※2016年4月～2020年3月 / サンプル数 991



効果をサポートする専用お手入れクリーナーが便利!

こんなお声も頂いています!



- ホコリや汚れがさっと一拭きでとれ、跡も残らず大満足です。
- 施工したところは汚れても、クリーナーで拭き取ればまた効果が復活するのには、驚いた!!
- お手入れクリーナーをガラスにも使用できるのがとても便利。
- お手入れクリーナーを使用した翌日、いろんな人から新車を買ったの?と声を掛けられて大変驚きました。

「C.A.W抗菌・防臭チタニア」は、車内全体に特殊なチタンを噴き付け、抗菌・防臭効果を持つ微粒子を、シート、ダッシュボード、天井、ウインドウなど車内のあらゆるところにコーティングします。一般的な消臭スプレーなどのように、雑菌や雑臭がついてしまってから使う事後処理ではなく、新車にコーティングすることにより、「抗菌」「防臭」といった予防の効果を得ることができます。新車の快適空間を長期間持続。原理的にも薬品などで強制的に殺菌や消臭するものでなく、皮膚などへの安全も確認されている安心の車内環境保護システムです。

C.A.W抗菌・防臭チタニアは…

細菌の発生や生育、増殖を抑え、抗菌効果を発揮します。

ウイルスを短時間で99.9%減少させます。

ニオイを付きにくく、残りにくくします。

お肌や環境にも優しい成分です。

爽やかで快適な車内を長期間持続[※]します。

※JIS K5400に準じた1万回往復擦りテスト、及びJIS L0217に準じた100回洗濯試験の結果により、毎日30回程度の車の乗り降りやウインドウの開け閉め、約1週間に1回程度のフロアマットの洗濯を行ったと仮定しても、理論上約2年間は効果が持続すると想定できます。(お車の使用状況によって異なります)

「人」が生活する
様々なシーンで
活躍しています。



車内環境保護システム

C.A.W 抗菌・防臭チタニア

Clean. Amenity. Well

大切な愛車をいつも爽やか、清潔に…。

車内のあらゆるところに施工! 抗菌・防臭パックしておクルマをお届けします。



試験機関でも確認された抗菌・防臭・抗ウイルス効果!!

●抗菌テスト / 大阪市立工業研究所

40×30×5mm(0.4g)のスポンジに、約30cm離して本溶剤をスプレーしたものが①、スプレーしていないものが②。室温で乾燥後、試験菌を接種。/室温30℃暗室

試験菌名	接種直後生菌数	接種24時間後生菌数	
		①	②
大腸菌	49万	35万	1億4,000万
黄色ブドウ球菌	27万	500	1,400万
大腸菌O157	22万	7万5,000	1億3,000万
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	25万	3万	3,100万
サルモネラ菌	36万	300	7,700万

※生菌数単位は「個/ml」。
また生菌数はスポンジに吸収させた菌懸濁液(試料含む)の中の個数に換算した。

●防臭テスト / (財)日本紡績検査協会

5リットルのデドラーバッグに、3リットルの悪臭ガスを注入。本溶剤の塗布品(10cm×20cm)を入れたものが①、入れないものが②。/室温20℃

ガス名	ガス初期濃度	2時間後濃度		
		①	脱臭率	②
硫化水素(生ゴミ臭など)	30.0	0.1 (0.3%)	99.7%	30.0
アセトアルデヒド(タバコ臭など)	30.0	10.5 (35%)	65%	30.0
ホルムアルデヒド	15.0	1.3 (8.7%)	91.3%	15.0
アンモニア(ペット臭・体臭など)	15.0	2.0 (13.3%)	86.7%	15.0

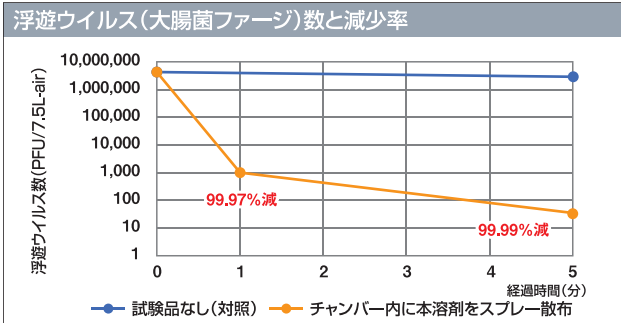
※ガス濃度単位は「ppm」

●抗ウイルステスト / (一財)北里環境科学センター

1. 浮遊ウイルスの抑制性能評価試験

対象ウイルス：大腸菌ファージ

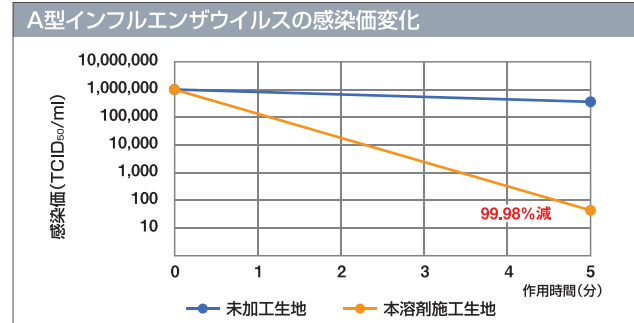
- 1m³の密閉試験チャンパー内に対象ウイルスを噴霧
- 噴霧終了0分後の浮遊ウイルスを捕集後、スプレーガンで本溶剤(100mL)を2分間散布。
- 散布終了から、所定時間ごとに試験チャンパー内の空気を捕集して、浮遊ウイルス数を測定。



2. ウイルス不活性化効果検討試験

対象ウイルス：A型インフルエンザウイルス(H1N1)

- 試験サンプル生地(0.4g)にウイルス液を0.5mL滴下。
- 所定時間作用後、試験品からウイルスを回収。
- 回収したウイルス液の感染価を測定。



上記のテストの他、皮膚にも悪影響は無く、自然環境にも優しい、との実験結果が出ており、お年寄りやお子様にも安心のシステムです。

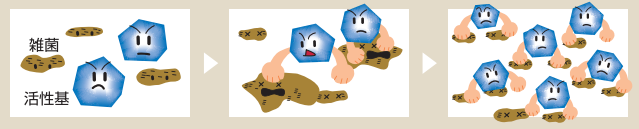
※抗菌テスト、及び防臭テストの数値はテスト値であり、保証値ではありません。抗ウイルスはすべてのウイルスへの効果を保証するものではありません。

C.A.W抗菌・防臭チタニアが雑菌や悪臭を分解するその原理は、下記のようなメカニズムによるものと考えられています。

悪臭の場合 / 悪臭とは様々な成分が結合し、臭いを発生させているのですが、「C.A.W抗菌・防臭チタニア」から生まれた活性基が、その悪臭の成分を分解し、臭わない成分に変える働きをします。



雑菌の場合 / 雑菌は放っておくと次々に分裂し増え続けていくのですが、「C.A.W抗菌・防臭チタニア」から生まれた活性基が、その分裂し増殖しようとする雑菌を抑え続けます。



※イラストは、全てイメージ図です。

JIS K5400に準じた1万回往復擦りテスト、及びJIS L0217に準じた100回洗濯試験の結果により、毎日30回程度の車の乗り降りやウィンドウの開け閉め、約1週間に1回程度のフロアマットの洗濯を行ったと仮定しても、理論上**約2年間は効果が持続**すると想定できます。 ※効果、持続期間は使用状況により異なります。